

令和5年度 奈良先端科学技術大学院大学 同窓会総会

日 時 : 令和5年11月18日(土) 10:15~11:00

場 所 : 奈良先端科学技術大学院大学 学際融合領域研究棟2号館研修ホール
および オンライン開催

<総 会>

議 題

1. 会長挨拶
2. 前回総会の議事要旨確認
3. 審議事項
 - ・決算について
 - ・会計監査について
 - ・活動計画について
 - ・役員再任について
4. 報告事項
 - ・活動報告について
5. その他
 - ・意見交換

配布資料

- ・令和4年度奈良先端科学技術大学院大学同窓会総会 議事要旨 【資料1】
- ・令和4年度収支報告書 【資料2】
- ・会計監査結果報告書 【資料3】
- ・同窓会の活動計画について 【資料4】
- ・役員名簿(案) 【資料5】
- ・同窓会の活動報告について 【資料6】
- ・奈良先端科学技術大学院大学同窓会について(沿革) 【資料7】

【資料1】

令和4年度 奈良先端科学技術大学院大学 同窓会総会 議事要旨（案）

日 時 : 令和4年11月19日（土） 10時15分～11時00分

場 所 : 学際融合領域研究棟2号館 研修ホール 及び オンライン

出 席 : (本会役員)

清川 清 会長 (情報・H6年度入学)

井上 明久 副会長 (物質・H10年度入学)

小林 未明 副会長 (バ`イオ・H6年度入学)

秋貞 盛人 理事 (バ`イオ・H11年度入学)

新井イスマイル 理事 (情報・H14年度入学)

上岡 義弘 理事 (物質・H21年度入学)

野口 哲子 顧問 (本学理事)

(会員) オンライン参加3名 (情報1名、バイオ1名、物質1名)

欠 席 : (本会役員)

岡村 勝友 理事 (バ`イオ・H10年度入学)

安原 主馬 理事 (物質・H18年度入学)

吉本 潤一郎 理事 (情報・H10年度入学)

Raula Gaikovina Kula 監査 (情報・H20年度入学)

和田 七夕子 監査 (バ`イオ・H12年度入学)

駒井 章治 顧問 (バ`イオ・H7年度入学)

陪 席 : 教育支援課職員 (筒井課長 角田課長補佐 片上学生支援係長)

議 事 :

議事に先立ち、清川会長からの挨拶があった。

(前回議事要旨の確認)

清川会長から、資料1に基づき、令和3年11月20日（日）に開催された令和3年度同窓会総会議事要旨（案）について、確認が行われた。

(審議事項)

1. 決算について

清川会長から概要説明の後、小林副会長から資料2に基づき、令和3年度決算について説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認された。

2. 会計監査について

清川会長から、資料3に基づき、令和3年度会計監査について説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認された。

3. 活動計画について

清川会長から、資料4に基づき、活動計画について説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認された。

(主な意見等)

- ・海外支部の活動として、インドネシアでの同窓会活動が盛んに行われているが、他の国における活動があまり見られないため、積極的な活動を促していきたい。
- ・学部のある大学で行われているような学園祭ができればいいが、難しいであろう。以前大学で行われていた駅伝大会や卓球大会のようなイベントの開催など、同窓会を通じて何か仕掛けづくりを検討するのも良いかもしれない。
- ・同窓会への入会方法が分かりにくいので、手続き等のフローを作って分かりやすくした方が良いのではないか。

4. 役員の再任について

清川会長から、資料5に基づき説明が行われ、任期満了となった8名の同窓会役員に令和5年5月の総会まで再任依頼することについて、審議の結果、原案のとおり承認された。

(主な意見等)

- ・新たな同窓会役員の選び方を、今後検討する必要がある。

(報告事項)

5. 活動報告について

清川会長から、資料6に基づき、活動報告について説明が行われた。

(その他)

意見交換

- ・同窓会開催支援として、10人以上の同窓会の開催を要件に資金援助を行っているが、10人以上の人数要件はハードルが高いように感じており、この要件を少し緩和してはどうか。
- ・現状、同窓会開催の資金援助の申し込みはあまりなく、人数要件を少し緩和してみて、支援数が多くなりすぎたら人数要件を見直すというやり方でも良いかもしれない。ただし、人数要件を少なくしすぎると、同窓会という趣旨から外れてしまうという懸念がある。

以上

令和5年3月31日現在

令和4年度 奈良先端科学技術大学院大学同窓会 収支報告書

令和4年度収支報告（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

【1. 収入の部】

◆ 南都銀行口座 収入			120,018 円
(内訳)			
令和4年度納入6名分	[証憑番号1]	120,000 円	
令和4年 8月22日 預金利息	[証憑番号2]	11 円	
令和5年 2月20日 預金利息	[証憑番号3]	7 円	
◆ ゆうちょ銀行口座 収入			5,000,000 円
令和4年度納入250名分	[証憑番号4]	5,000,000 円	
◆ 前年度からの繰越金			15,279,561 円
(内訳)	※前年度収支報告書による		
南都銀行	(普通預金)	2,581,344 円	
ゆうちょ銀行	(振替口座)	12,698,217 円	

収入合計			20,399,579 円
-------------	--	--	---------------------

【2. 支出の部】

◆ 南都銀行口座 支出			1,128,924 円
バルサイン月額使用料 (26,950円 × 12か月)	[証憑番号5]	323,400 円	
南都銀行webバンキング手数料 (1,100円 × 12か月)	[証憑番号6]	13,200 円	
学位記ホルダー作成費用	[証憑番号7]	610,500 円	
(上記振込手数料)	[証憑番号8]	220 円	
Polylang Pro 更新料	[証憑番号9]	7,246 円	
Zoom月額使用料 (大規模ミーティング)	[証憑番号10]	10,231 円	
Zoom月額使用料	[証憑番号11]	2,247 円	
伊東広教授退職記念祝賀会補助金	[証憑番号12]	100,000 円	
(上記振込手数料)	[証憑番号13]	550 円	
山田康之先生を偲ぶ会への供花代	[証憑番号14]	11,000 円	
(上記振込手数料)	[証憑番号15]	110 円	
インドネシア同窓会活動補助金	[証憑番号16]	50,000 円	
(上記振込手数料)	[証憑番号17]	220 円	
◆ ゆうちょ銀行口座支出			0 円

支出合計			1,128,924 円
-------------	--	--	--------------------

【3. 現在金額】（令和5年3月31日現在）

収入 (20,399,579 円) - 支出 (1,128,924 円)		19,270,655 円
(内訳)		
南都銀行口座残高	[証憑番号18]	1,572,438 円
ゆうちょ銀行口座残高	[証憑番号19]	17,698,217 円

令和5年10月24日

会計監査結果報告書

奈良先端科学技術大学院大学同窓会 監査
奈良先端科学技術大学院大学
情報科学領域 准教授 Raula Gaikovina Kula
バイオサイエンス領域 助教 和田 七夕子



下記のとおり会計監査を実施したので報告する。

記

- 日時： 令和5年10月23日（月） 13:30～14:00 (Raula Gaikovina Kula)
令和5年10月24日（火） 11:00～11:30 (和田七夕子)
- 場所： 奈良先端科学技術大学院大学 事務局棟2階 大会議室
- 対象： 会計報告（令和4年4月1日～令和5年3月31日）
- 結果： 監査の結果、前回、令和4年11月19日開催の同窓会総会で行われた、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの監査結果報告後、令和5年3月31日までに発生した金銭の授受・引き出しは、以下（1）～（12）のとおりである。

- （1）会員管理システム「パルサイン」月額使用料（323,400円）の支出
- （2）南都銀行webバンキング手数料（13,200円）の支出
- （3）学位記ホルダー作成費用（610,720円）の支出 *振込手数料含む
- （4）Polylang Pro 更新料（7,246円）の支出
- （5）Zoom月額使用料（大規模ミーティング）（10,231円）の支出
- （6）Zoom月額使用料（2,247円）の支出
- （7）伊東広教授退職記念祝賀会補助金（100,550円）の支出
*振込手数料含む
- （8）山田康之先生を偲ぶ会へ供花代（11,110円）の支出
*振込手数料含む
- （9）インドネシア同窓会活動補助金（50,220円）の支出
*振込手数料含む

(10) 同窓会費（南都銀行入金分 120,000 円）の収入

(11) 同窓会口座預金利息（南都銀行分 18 円）の収入

(12) 同窓会費（ゆうちょ銀行入金分 5,000,000 円）の収入

※ 帳簿・領収書等と収支報告書の金額は一致していることから、監査完了とした。

令和5年11月 奈良先端科学技術大学院大学 同窓会 理事会・総会資料
審議事項

文責 会長 清川 清(情報 H6年博士前期課程入学)

■1. 令和6年度予算案について

- ・当該年度の支出額は前々年度の収入から決定する(令和6年度の支出は令和4年度の収入に基づく)。
- ・年度末までに令和5年度新入生の加入率60%以上を目指す。

収入の部(令和4年度の会費収入実績)			
	単価	員数	計
南都銀行納入分(6名分)	20000	6	120000
南都銀行利息	18	1	18
ゆうちょ銀行納入分(250名分)	20000	250	5000000
合計			5120018
支出の部			
	単価	員数	計
会員管理システム PalSyne 利用料	26950	12	323400
南都銀行 Web バンキング手数料	13200	1	13200
事務員雇用費(2000円×8時/日)	16000	0	0
学位記ホルダー作成費用	1221	500	610500
同窓会主催イベント飲食費(ホームカミングデー)	150000	1	150000
同窓会主催イベント講師招聘費・謝金	30000	3	90000
同窓会開催支援費(10万円)	100000	5	500000
同窓会開催支援費(5万円)	50000	10	500000
海外支部活動支援費(INAA)	50000	1	50000
新入生歓迎会開催支援費(謝金)	100000	1	100000
その他(振込手数料など)	30000	1	30000
予備費(将来のウェブ改修, 積立てなど)	2752918	1	2752918
合計			5120018

■2. 会員増強の施策について

- ・修了生の入会勧誘
- 各研究室に, 同窓会から修了生へ連絡することの承諾を得てもらい本人確認済みのメルアドをもらう作戦を検討

■3. 新しい施策の提案について

(参考)

- ・役員の安定的選出方法の確立(未達成)
- ・事務員雇用(未達成)
- ・ニューズレターの発行(OB・OGから近況報告を募りウェブに掲載)(未達成)
- ・東京フォーラム連動集会の開催・開催支援(未達成)
- ・講演会以外の在校生とOB・OGの接点を作るイベント(R4 / 2022 より実現)
- ・海外支部活動支援(R4 / 2022 より実現)
- ・新入生歓迎会の開催・開催支援(R4 / 2022 より実現)
- ・ホームページの刷新・管理(R2 / 2020 より実現)
- ・オンライン集会の開催・開催支援(R1 / 2019 より実現)
- ・会員システムの導入・運用(R1 / 2019 より実現)

■4. その他

以上

役員名簿(案)

令和5年11月現在

	氏名	所属・入学年度	役員任期 ()内は、再任後の任期	任期区分
会長	きよかわ きよし 清川 清	情報 H6年度入学	R2.5総会～R5.5総会 (R5.5総会～R7.5総会)	遡及的に再任予定
副会長	いのうえ あきひさ 井上 明久	物質 H10年度入学	R2.5総会～R5.5総会 (R5.5総会～R5.11総会)	遡及的に再任後、 退任予定
	こばやし みめ 小林 未明	バイオ H6年度入学	R2.5総会～R5.5総会 (R5.5総会～R7.5総会)	遡及的に再任予定
	やすはら かずま 安原 主馬	物質 H18年度入学	R5.11総会～R7.11総会	新規予定 (役職変更)
理事	あきさだ もりと 秋貞 盛人	バイオ H11年度入学	R2.5総会～R5.5総会 (R5.5総会～R7.5総会)	遡及的に再任予定
	あらい いスマイル 新井 イスマイル	情報 H14年度入学	R3.6総会～R5.6総会 (R5.6総会～R7.6総会)	遡及的に再任予定
	うえおか よしひろ 上岡 義弘	物質 H21年度入学	R2.5総会～R5.5総会 (R5.5総会～R7.5総会)	遡及的に再任予定
	おかむら かつとも 岡村 勝友	バイオ H10年度入学	R3.11総会～R5.11総会 (R5.11総会～R7.11総会)	再任予定
	すぎもと まなぶ 杉本 学	物質 H25年度入学	R5.11総会～R7.11総会	新規予定
	やすはら かずま 安原 主馬	物質 H18年度入学	R3.6総会～R5.6総会 (R5.6総会～R5.11総会)	遡及的に再任後、 副会長へ就任変更
	よしもと じゅんいちろう 吉本 潤一郎	情報 H10年度入学	R3.5理事会～R5.5総会 (R5.5総会～R7.5総会)	遡及的に再任予定
監査	わだ ゆうこ 和田 七夕子	バイオ H12年度入学	R5.5理事会～R7.5理事会	任期中
	らうら がいこびなくら Raula Gaikovina Kula	情報 H20年度入学	R5.5理事会～R7.5理事会	任期中
顧問	こまい しょうじ 駒井 章治	バイオ H7年度入学	R5.5総会～R7.5総会	任期中

奈良先端科学技術大学院大学同窓会会則 <抜粋>

2019年11月10日改定

第4章 役員及び職員

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1)会長 1名
- (2)副会長 2名
- (3)理事 若干名
- (4)監査 2名
- (5)顧問 若干名

第6条 役員は次により選出する。

- (1)会長 正会員のなかから理事会が推薦し、総会で承認された者
- (2)副会長 正会員のなかから理事会が推薦し、総会で承認された者
- (3)理事 会長及び副会長が推薦し、総会で承認された者
- (4)監査 会長が推薦し、理事会で承認された者
- (5)顧問 理事が推薦し、会長が承認した者

2 会長及び副会長は、理事を兼ねる。

第7条 会長、副会長、理事、監査及び顧問の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

2 役員に欠員を生じた場合には、理事会において選出し、その任期は残存期間とする。

第8条 会長は、本会を代表し会務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、副会長のうちの1人がその職務を代理する。

3 理事は、会務を処理する。

4 監査は、会務を監査する。

5 顧問は、会の運営について、会長、副会長及び理事の相談に応じ、また助言を行うことができる。

令和5年(2023年)11月 奈良先端科学技術大学院大学 同窓会理事会・総会資料

報告事項

文責 会長 清川 清(情報 H6博士前期課程入学)

■1. 登録会員数について

ワンネットシステム(株)の同窓会会員管理に特化したクラウドソリューション(<https://palsyne.com/>)を2019年2月に導入・運用しています。2023年10月29日現在、3481名(2022年3101, 2021年2252, 2020年841)に登録いただいています。

・新規会員登録ページ

<https://apply.palsyne.net/u-naist/register.aspx>

・PalSyneログインページ

<https://pu.palsyne.net/u-naist/>

■2. 同窓会活動の周知・同窓会入会案内の配布

令和5年度新入生(春入学・秋入学)に対して、入会案内・振込用紙を送付しました。また、以下の機会において、同窓会の活動を案内し入会を呼びかけました。

・令和4年度学位記授与式(2023年3月24日)(清川の祝辞は別紙1参照)

・新入生(博士前期課程)オリエンテーション(2023年4月3日)(スライドは10月2日分と同様のため割愛)

・新入生(博士後期課程)オリエンテーション(2023年4月5日)(スライドは10月2日分と同様のため割愛)

・新入生(博士前期・後期課程)オリエンテーション(2023年10月2日)(別紙2参照)

■3. 新入生の同窓会会費の納付状況

・令和5年度新入生(春入学)の会費納付率は10月29日現在で、約55.6%(2022年43.9%, 2021年36.4%)です。

—博士前期課程学生の半数以上が納付済みであるが、博士後期課程学生の納付率が低い。

新入生	学生区分	学生数	納付者	納付率
日本人	M	325	218	67.1%
	D	53	6	11.3%
留学生	M	18	9	50.0%
	D	25	1	4.0%
計		421	234	55.6%

■4. 同窓会集会の報告

以下の同窓会集会在開催されました。

・2023.01.15 物質 塩寄忠研究室 オンライン新年会(OB会)(別紙3参照)(開催費がなく支援もなし)

・2023.03.11 バイオ 伊東広教授 退職記念祝賀会(別紙4参照)

・2023.03.25 バイオ 安田國雄名誉教授(元学長)傘寿お祝いの会(別紙5参照)

・2023.05.20 バイオ 高木博史先生退職記念パーティ(別紙6参照)

・2023.09.02~03 INAA同窓会(INAA Alumni Reunion 2023)(別紙7参照)

■5. キャリア支援係との連携

・各種イベントの共催

—2022.11.25 第4回同窓生講演会(オンライン)(別紙8参照)

—2023.08.18 留学生OBOG講演会「Meet the Alumni」(オンライン)(別紙9参照)

—2023.11.17 第5回同窓生講演会(ハイブリッド)(別紙10参照)

■6. 供花・弔電等

・2022.07.10 元学長 山田康之先生を偲ぶ会 アレンジメント(別紙11参照)

・2023.02.08 飯田祐子さん「お別れの会」弔電(下記及び別紙12参照)

飯田グループ 代表取締役 飯田 豊彦様

飯田祐子さまのご逝去の報に接し、心よりお悔やみ申し上げます。

本学の創立直後から、常に本学の応援団として、在学生や修了生の様々な活動をサポートして頂きました。ミレニアムホールでの国際交流懇話会や、インドネシア人修了生のオンライン同窓会にも、いつもご臨席頂き、非常に上品な振舞いのうちにも、熱い志を感じさせるお人柄で、留学生を始めとする多くの修了生に慕われていました。本学の知名度が低かった時代を知り、「山中先生のノーベル賞受賞を機に、近年は奈良先端大と言っただけで相手に判ってもらえる」ことを、まるで我が子のことであるかのように喜んで下さいましたね。ご生前のご厚情に深く感謝するとともに、故人のご功績を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げます。

奈良先端科学技術大学院大学同窓会 役員一同



NEWS & TOPICS

[トップページ](#) / [NEWS & TOPICS](#) / [令和4年度学位記授与式を挙行 \(2023/3/24\)](#)

令和4年度学位記授与式を挙行 (2023/3/24)

3月24日(金曜日)、ミレニアムホールにおいて学位記授与式を行い、先端科学技術の将来を担う365名の修了者を送り出しました。

今回の授与式は、課程ごとに開催する2部制で行われました。

授与式では、塩崎学長から博士前期課程の修了生の代表者及び博士後期課程全員に学位記が手渡され、式辞が述べられた後、来賓から祝辞が述べられました。続いて本学支援財団が優秀な学生を表彰する制度であるNAIST最優秀学生賞の受賞者14名に対して、同財団理事長代理として増田専務理事から賞状及び副賞が贈られました。最後には学生による音楽演奏が行われ、修了生の門出を祝しました。

式典終了後、会場を開放し、多くの修了生が指導教員や在校生も交えて記念撮影を行っていました。

※ 今回の修了生の内訳は、以下のとおりです。

【博士前期課程修了者】

先端科学技術研究科	303名 (うち留学生20名)
計	303名 (うち留学生20名)

【博士後期課程修了者】

情報科学研究科	1名 (うち留学生1名)
バイオサイエンス研究科	1名 (うち留学生1名)
先端科学技術研究科	58名 (うち留学生18名)

【論文提出による博士学位取得者】

先端科学技術研究科	2名 (うち留学生0名)
計	62名 (うち留学生20名)
総計	365名 (うち留学生40名)

【学長式辞】

初めに、本日、学位を授与された皆さんに心からのお祝いを申し上げます。オンラインではなく、このミレニアムホールに皆さんとこうして集い、学位の取得と新たな門出を共に喜び合えることを大変うれしく思います。また、ご祝辞を賜ります、本学支援財団理事長・小林 哲也様、本学同窓会会長の清川 清先生に深く感謝いたします。

大学院の学位を取得することは容易なことではありません。しかも、コロナ禍の中、多くの困難があったと思いますが、皆さんは日々、研究に取り組み、今日の学位取得という大きな目標に到達されました。ご自身が成し遂げたことに是非、誇りを持っていただきたいと思います。

そして、皆さんのご家族、友人の方々、また、皆さんをこれまで熱意をもって指導してくださった教員の方々にもお祝いを申し上げます。加えて、本学が新型コロナウ

イベント報告 2023/03/28



式辞を述べる塩崎学長



学位記を受け取る修了生



NAIST最優秀学生賞の授与



課外活動団体おいさーによる演奏の様子

NEWS & TOPI

2023年

2022年

2021年

2020年

2019年

2018年

2017年

2016年

2015年

2014年

2013年

2012年

2011年

2010年

2009年

2008年

先端科学技術研究科
SCIENCE AND TECHNOLOGY

ウイルス感染症の発生を最小限にとどめながら、活発な教育研究活動を継続できたのは、今、このステージ上にいらっしゃる研究科長や領域長をはじめとする多くの教員の方々、また、昼夜・週末を問わず様々な形でサポートして下さった職員の方々を含む奈良先端大コミュニティ全体の努力の賜物です。本日、ここにいらっしゃる方も含め、皆さんの奈良先端大での学びを、さまざまな形で支えて下さった全ての方々に、大きな拍手を送りましょう。

さて、皆さんは、小学校から長年にわたって学びを積み重ね、本日、大学院を修了します。学校教育法によると大学院は、「学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、文化の進展に寄与することを目的とする」ものとされています。つまり皆さんは大学院で最も高度で深い学識、知識を学んだわけです。

一方で、新型コロナウイルスが発生し、拡大を始めてからのこの3年間、さまざまな説や理論がこの新しい感染症やその対策について唱えられては、また別のものに書き換えられていく様を私たちは目撃してきました。その書き換えの速さは別としても、「正解」が更新されることは、科学の世界では決して珍しいことではありません。長い間信じられていた天動説が、コペルニクスやケプラー、ガリレオの登場によって地動説にとって代わられたことは、科学の歴史の中で最も有名な例の一つでしょう。

つまり、皆さんが奈良先端大で学んだ高度で専門的な知識も、いつか書き換えられる可能性があります。私たちが持っている科学的知識は、必ずしも永遠の真理というわけではなく、これまでに得られているデータや情報、観察などから今のところ正しいと考えるのが合理的な、暫定的なものであるというのが、科学の「暫定性」です。実際、それまで「事実」とされていたことや「理論」が新たな事実や理論に置き換えられることで、科学は発展してきたと見ることができるのです。

逆に言うと、既存の知識や理論を学び、受け入れる、英語で言う"Learn"だけでは、科学や技術が発展することはありません。自らが学んだ知識を批判的に見つめ、いったん手放すこと、すなわち"Unlearn"というプロセスによって、これまでの思い込みや常識を打ち破るブレークスルーを生み出す必要があります。この"Unlearn"という言葉は、日本語では「学習棄却」あるいは「学びほぐし」などと訳されていますが、常識にとらわれてはいけないう意味では、かつてSteve Jobsがスタンフォード大学の卒業式のスピーチで述べた"Stay foolish"という有名な言葉に通じることもあるように思います。皆さんが大学院という最も高度な学びの課程を終えた今こそ、あえて"Unlearn"を意識し、社会のいたるところでブレークスルーを生み出してくれることを大いに期待しています。

そしてもちろん皆さん自身も、これから社会へと旅立ち、自分の可能性をさらに広げ、活躍することを心に誓いながら、新しいスタートに胸を躍らせていることと思います。一方で、どのような進路を選ぼうとも、その道のりは平坦ではなく、物事が自分の思い通りにいかないこともあるでしょう。そのような時に私自身が思い出す言葉がありますので、皆さんと共有したいと思います。

「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る」

これは、ノーベル文学賞の候補になったこともある作家、井上靖の言葉です。苦しいとき、不満がある時こそ希望を語り、自らが望む未来に向かってやれることを一歩ずつ積み重ねていっていただきたいと思います。コロナ禍という未曾有の状況の中、不安を感じながらもそれぞれが希望を探しながら努力を積み重ね、今日の日を迎えた皆さんなら、それができるはずですし、この井上靖の言葉に共感して下さるのではないかと思います。

最後に改めて、修了生の皆さんにお祝いを申し上げますとともに、卒業後も皆さんは奈良先端大コミュニティの一員であることをお伝えしたいと思います。本学の同窓会は修了生による世界的なネットワークの場となっていますので、是非、積極的に活用してください。本学が誇る、一万人を超える同窓生の一員となった皆さんの活躍を期待し、毎年秋に開催しているホームカミングデイ等の場で皆さんと再会できる日を楽しみにしています。


2023年3月24日

奈良先端科学技術大学院大学

学長 塩崎 一裕


【支援財団理事長祝辞】


(本日はおめでとうございます。理事長の小林は余儀ない所用のため、出席が叶いませんでした。お祝いのメッセージを預かってきておりますので、事務局長の増田から披露させていただきます。)


 第2期中期目標期間の業務の実績に関する評価結果について


 法人情報

 教育情報の公表


 ガバナンス・コード適合状況等

 奈良先端大基金

 研究室ガイド


 プレスリリース一覧


 採用情報


 NAIST Research Highlights


 広報誌

 キャンパスマップ

 アクセスマップ

 情報公開・個人情報保護・公益通報

 関連リンク

 お問い合わせ先一覧

 節電Web



奈良先端科学技術大学院大学の令和4年度学位記授与式にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、学位記を受けられました皆様、コロナという未知の試練に翻弄されながらも、博士課程を見事、修了されましたこと誠におめでとうございます。また、ご家族の皆様や塩崎学長をはじめご指導に当たられた教職員の皆様にも、心よりお祝いを申し上げます。

中国儒教の經典のひとつ「大学（だいがく）」に「苟（まこと）に日に新たに、日々に新たに、又日に新たなり」という言葉があります。毎日新たな気持ちで新たな学びを続けていくことで、自分も成長し周りにもいい影響を及ぼすことが大切だ、と言う意味です。日本は、過去の成功体験から抜け出せず、変化を恐れ、従来のやり方に捉われ続けたため、革新的な製品やサービスを生み出せず、長らく停滞の時を過ごしてきました。昨日と同じ今日を繰り返していたのでは成長は期待できません。常に問題意識を持ち、現状の改善を図り、新しいことに挑戦する姿勢が求められます。

現代社会は、複雑かつ多様で困難な問題があふれておりますが、皆様がこの大学で蓄積してこられた最先端の知識や創造力、研究力は、世界でも十分に通用するものと思います。社会に出られましても「日々に新たに」を忘れず、社会の発展や人々の生活向上のために精進され、素晴らしい未来を切り開かれることを願っています。

最後になりましたが、本日出席の皆様のご健康、ご多幸と奈良先端科学技術大学院大学のますますのご発展をお祈りいたしまして、簡単ではございますがお祝いの言葉といたします。

令和5年3月24日

公益財団法人 奈良先端科学技術大学院大学支援財団

理事長 小林 哲也

（本日は誠におめでとうございます。）

【本学同窓会会長祝辞】

奈良先端科学技術大学院大学を修了される皆さん、本日は大変おめでとうございます。ご両親、ご家族の皆様ならびに関係各位の皆様にも、心よりお祝い申し上げます。

奈良先端科学技術大学院大学同窓会では、修了生や在学学生を支援する様々な事業を展開しています。皆さんが社会に出た後に、本学で学んだことに誇りを感じたり、本学との繋がりを実感したりする機会が多々あることと思います。また、そうした有り難みは年を経るごとに強まっていくことでしょう。ぜひ本学同窓会に御入会いただき、その繋がりを最大限に活用していただければと思います。

さて、これから社会に出ていく皆さんは、今どんな気持ちを抱いているでしょうか。長い学生生活が終わってようやく経済的に自立できると安心しているでしょうか。仕事をうまくこなせるだろうか、この先社会情勢はどうなるのだろうかと不安になっているでしょうか。私はぜひ皆さんに、「よしやってやるぞ」という強い気持ちを持って、これまで以上に様々なことに前向きにチャレンジして欲しいと思います。

これまでに、奈良先端大の修了生はのべ11,000名を数えます。多くの先輩方が国内外の大学、研究機関、大企業などで活躍しており、奈良先端大のブランドを不動のものにしています。昨年、日本経済新聞などが実施した大手企業による大学イメージ調査で、奈良先端大は行動力で1位、独創性で2位と評価されました。行動力を構成する項目のうち、「チャレンジ精神」は1位、「主体性」は3位だったそうです。皆さんの先輩方は、日本で一番チャレンジ精神がある学生だと評価されているのです。

そして、そのような資質は奈良先端大の遺伝子として、皆さんにも受け継がれています。

振り返ってみましょう。皆さんは、慣れ親しんだ大学や高専などを飛び出して、新しいことにチャレンジしようという思いで奈良先端大の門をくぐりました。奈良先端大には皆さんの熱い想いを受け止めて、様々なことにチャレンジできる環境があったのではないのでしょうか。世界で活躍する先生方と熱い志をもった学生に囲まれて、かけがえない日々を過ごされたことと思います。

研究はそもそもうまく行くかどうか分からないものです。やってみないと分からない、頑張ったのに結果が出ない、皆さんの研究活動はそのようなことの連続だったのではないのでしょうか。今皆さんは、チャレンジすることの尊さ、成功する喜び、そして成功する可能性を高める方法論を学んだのです。

こうした資質や心構えは、現代社会で最も重要であると思います。いつ来るか分からないパンデミック、不安定な国際情勢、地球温暖化、人口爆発、国内的には急激な



少子高齢化、などなど私たちの社会には未曾有の難題が山積しています。これまでの常識が通用せず、誰にも正解が分からないのです。

皆さんには、このような激動の時代に積極的に立ち向かい、社会に貢献してほしいと思います。当事者意識を持ち、変化を恐れず、平和で豊かな世界を作るために自分に何ができるのかを真剣に考え、提案し、実行して行ってください。そして、それぞれの立場で奈良先端大で学んだことを発揮し、新しい時代を切り拓き、力強く引っ張って行ってください。皆さんひとりひとりの活躍が、人類の未来を変えていきます。小さな活躍ではなく、大活躍されることを祈念しています。

最後になりましたが、改めまして、本日は修了おめでとうございます。

令和5年3月24日

奈良先端科学技術大学院大学同窓会

会長 清川 清

[NEWS & TOPICS一覧に戻る](#)

[本文プリント](#)

[全画面プリント](#)

[トップページ](#) / [NEWS & TOPICS](#) / [令和4年度学位記授与式を挙行（2023/3/24）](#)

[お問い合わせ先一覧](#) / [個人情報保護方針](#) / [サイトポリシー](#) / [本サイトのご利用推奨環境について](#)

大学案内

[目的・理念](#)
[教育の方針](#)
[学長室](#)
[学長選考・監察会議](#)
[沿革](#)
[運営体制と組織](#)
[学生数](#)
[財務情報](#)
[中期目標・中期計画](#)
[評価](#)
[行動規範](#)
[学歌・学旗・ロゴ](#)
[広報誌](#)
[大学紹介ビデオ](#)
[奈良先端大基金](#)
[法人情報](#)
[情報公開・個人情報保護・公益通報](#)
[本学教職員に対する兼業依頼手続について](#)

研究科・学内施設

[先端科学技術研究科](#)
[学内施設](#)
[リエゾンオフィス](#)
[海外オフィス](#)

入学案内

[入試情報](#)
[受験生向けイベント](#)
[合格発表](#)
[NAISTライフマップ](#)

教育・学生支援

[教育の方針](#)
[教育の特徴](#)
[学務関係](#)
[学位授与](#)
[学生関係取扱窓口](#)
[各種証明書の交付申請](#)
[教育情報の公表](#)
[留学・海外渡航](#)
[危機管理](#)
[キャンパス情報](#)
[学生支援](#)
[学生関係規約一覧](#)

研究

[教育研究紹介](#)
[学内施設](#)

社会連携

[産官学連携](#)
[地域との交流](#)
[震災への対応](#)

国際交流・留学

[国際交流](#)
[留学生・外国人研究者支援センター（CISS）](#)
[海外オフィス](#)
[留学・海外渡航](#)

INFORMATION

[第2期中期目標期間の業務の実績に関する評価結果について](#)

[法人情報](#)
[教育情報の公表](#)
[ガバナンス・コード適合状況等](#)

[奈良先端大基金](#)
[研究室ガイド](#)
[プレスリリース一覧](#)

[採用情報](#)
[広報誌](#)
[イベントカレンダー](#)

[キャンパスマップ](#)
[アクセスマップ](#)
[情報公開・個人情報保護・公益通報](#)

[関連リンク](#)
[お問い合わせ先一覧](#)
[節電Web](#)

〒630-0192 奈良県生駒市高山町8916番地の5 TEL 0743-72-5111（代表）

お問い合わせは企画総務課まで

© 2016 NAIST, All Rights Reserved.

奈良先端科学技術大学院大学同窓会 会長

情報科学領域 清川 清

奈良先端科学技術大学院大学 同窓会について ABOUT NAIST ALUMNI ASSOCIATION

自己紹介 Self Introduction

- 平6年 情報科学研究科(当時)入学
1994 Admission to Grad. School of Info. Science
VRを用いた設計支援システムの研究に従事
Worked on a Design System Using Virtual Reality
- 平10年 博士後期課程修了
1998 Ph.D. in Engineering
- 平10～29年 情報通信研究機構, 大阪大学などで勤務
1998 – 2017 Worked for NICT, Osaka University etc.
- 平29年 情報科学研究科(当時)教授
2017 Professor at Grad. School of Info. Science
- 平30年 NAIST 同窓会会長
2018 Chairperson of Alumni Assoc.



同窓会の役割

Roles of Alumni Association

- 大学は生涯に亘る**人的ネットワーク**を築く場
University is a place to establish lifelong human network
- 同窓会は大学と社会との**架け橋**
Alumni assoc. is a bridge between university and the society
- 社会で活躍するOB・OGと**知り合い**、**交流**を深めることを**支援**
It supports to get to know and deepen the relationship with graduates who are active in the society



NAIST 同窓生 NAIST Alumni

- 平成7 第1期生修了
1995 First graduates
- 修了生数 博士前期 9,360名
博士後期 2,013名 (令和5年10月1日時点)
Graduates: Master's course 9,360
Doctoral course 2,013 (as of October 1, 2023)

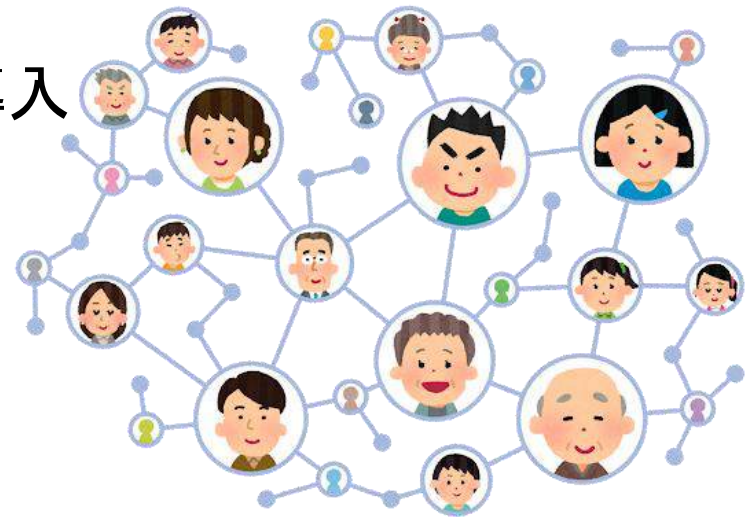


高橋 和利 (H16修了)
Kazutoshi Takahashi
(Ph.D. in 2004)

NAIST 同窓会の沿革

History of NAIST Alumni Association

- 平12年 同窓会設立
2000 Established the Alumni Association
- 平22年 NAIST中期目標に修了生ネットワーク充実を明記
2010 Declared to vitalize networking with graduates in the NAIST mid-term plan
- 平31年 同窓会会員システムを導入
2019 Introduced Alumni Management System
- 令和2年 同窓会ウェブを更新
2020 Renewed the Website



NAIST 同窓会の活動

Activities of NAIST Alumni Association

- **会員相互の親睦**を図り、NAIST建学の**目的及び使命の達成**に寄与
Promote mutual friendship among members, and contribute to the achievement of the purpose and mission of NAIST
- **ホームカミングデー**開催、表彰
Homecoming Days, recognition of excellent students and alumni
- **海外支部**の設置（タイ、インドネシア）
Establishment of overseas branches (Thailand, Indonesia)
- **NAISTネット**（修了生検索、終身メール転送）
NAIST NET communication website (alumni members search, permanent email addresses)



平成29・30年度 ホームカミングデー Homecoming Days in 2017 / 2018



NAIST 同窓会の活動(つづき)

Activities of NAIST Alumni Association (cont'd)

- 活躍する修了者による**講演会**の企画
Invite and host lectures by active graduates
- 在学生向けの**就職支援事業**などの企画
Create employment support projects for students
- 同窓会集会に対する**開催支援**
Management of reunion support funds for members



開催支援の例 (バイオ5期生修了20周年記念パーティ) Example of Reunion Support



開催支援の例 (2020 Indonesian NAIST Alumni Association Annual Gathering)

 Departemen Biologi	 Kiyoshi Kiyokawa	 dge	 iSachiko Iida	 Masashi Kawaichi
 Liliyan N Parnasi	 Murwantoko Murwantoko	 Radifan Muhammad	 Herman Suryadi	 Arry Yanuar
 Retno Supriyanti	 shinjohm	 shosuke yoshida	 N. IKA MAYASARI	 Budi Irmawati
 Muthi Ikawati	 Hiroshi Takagi	 Bambang retnoaji	 UGM_Dyaningtyas Dewi...	 Giyanto Giyanto
 Edy Meiyanto	 yekti yekti	 Yudhi Nugraha	 Riris IJ FA UGM	 Berry Juliandi

会員の特典

Member Benefits

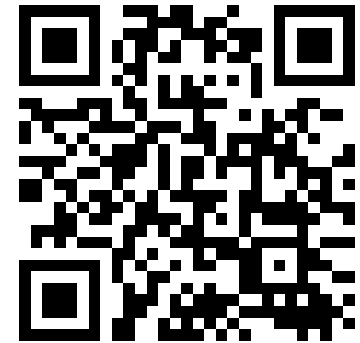
- 在学生向けの**就職支援事業**などにおいて**優遇**される場合がある
Members will be given priority for the employment support project
- 各種表彰の**選考対象**となる
Members are entitled to receive various awards from the Association
- 同窓会集会開催支援金の**支給対象**となる
Members are eligible for the support of alumni gatherings
- 同窓会システムで修了生(OB・OG等)を**検索**できる
Members can search graduates on the assoc. system
- ホームページやメーリングリストにて
各種案内や告知を発信できる
Members can post invitations and announcements
via the association website and mailing list



入会方法

How to Join

- 準会員登録 (無料)
Associate Member Registration (Free)
NAIST同窓会会員ネットワークシステムへの登録
Register to NAIST Alumni Assoc. Network System
<https://apply.palsyne.net/u-naist/register.aspx>



- 正会員登録
Regular Member Registration
永年会費 2万円 (一生涯追加費用なし)
One-time membership fee 20,000 JPY
(no subsequent additional costs)

入学手続きの書類に同封の振込用紙
にて支払い

A payment slip can be used that came with
admission documents



奈良先端科学技術大学院大学
同窓会にぜひご入会ください



**PLEASE JOIN
NAIST ALUMNI ASSOCIATION**



物質 塩寄忠研究室のオンライン新年会 （OB会）を開催しました

活動報告 2023/01/15

開催日時：2023年1月15日（日）17:00～23:00

参加者：7人

NAIST同窓会から、ZOOMをお借りして、物質 塩寄忠研オンライン新年会（OB会）を開催いたしました。久しぶりの研究室OB会で塩寄先生も、OBの皆様も楽しんでいただけました。長時間の会で、遅刻、早退、短時間の参加等でしたが、参加者も多く、いろいろな方とお会いできました。皆様の近況や卒業してから20年間の皆様の会社等での経験、海外勤務の経験等いろいろなお話を、長時間にわたりお聞きできて、時間もあっという間に過ぎました。お酒を飲む方も飲まない方も、また場所も選ばず、スマホさえあれば、参加できるため、好評でした。子供の面倒をみながらでも、参加できるため、参加しやすい環境でした。また、オンラインOB会を開催したいと思います。



← [新着情報一覧に戻る](#)

- [同窓会について](#)
- [ご挨拶](#)
- [会則](#)
- [現役員](#)
- [経緯](#)
- [入会・住所変更](#)
- [同窓生の皆様へ](#)
- [新着情報](#)
- [議事録等](#)
- [お問い合わせ](#)
- [プライバシーポリシー](#)
- [リンク集](#)





News

新着情報

伊東広教授の退職記念祝賀会を開催しました

活動報告 2023/03/11

2023年3月11日、伊東広教授の退職記念祝賀会を開催いたしました。門下生に加え、塩崎学長や伊東先生とご親交の深かった先生方にもご参加いただき、総勢103名が集う大規模な会となりました。塩崎先生にはご祝辞をいただき、バイオサイエンス領域での伊東先生の長年のご功労に敬意を表しました。

海外から参加した修了生や、修了後なかなか会う機会がなかったメンバーが一同に会する貴重な機会となり、中には10年以上顔を合わせていなかった修了生もいました。歓談中に近況をお互い報告しあい、今後も不定期で同窓会を開く約束をするなど、旧交を深めつつ、新たな繋がりを作る良い機会となりました。約2時間30分の会は、あっという間に盛会のうちに終了いたしました。奈良先端大同窓会には多大にご支援いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。



← [新着情報一覧に戻る](#)



News

新着情報

安田國雄名誉教授（元学長）傘寿お祝いの会を開催しました

活動報告 2023/03/25

3月25日（土）にバイオサイエンス研究科・分子発生生物学講座の1期生（1994年入学）から15期生（2009年入学）の修了生20名と修了生らが主宰する研究室の関係者など総勢24名が集まり、安田國雄先生（奈良先端大名誉教授・元学長）の傘寿のお祝いの会を開催しました。本来であれば2022年の春に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延のため開催出来ずじまいでした。今回も開催するかどうかの判断に苦慮しましたが、感染防止策に十分に配慮しながら、ようやく開催にこぎつけました。

傘寿を迎えられた安田先生は学長を退任された2009年ごろよりもお元気そうに見受けられ、私達が学生のころと変わらずの安田節を聞くことができ嬉しく思いました。終始和やかな雰囲気中、修了生の近況や昔話に花を咲かせ、楽しい一時を過ごすことができました。



← [新着情報一覧に戻る](#)



国立大学法人
奈良先端科学技術大学院大学

- [同窓会について](#)
- [ご挨拶](#)
- [会則](#)
- [現役員](#)
- [入会・住所変更](#)
- [同窓生の皆様へ](#)
- [新着情報](#)
- [議事録等](#)
- [お問い合わせ](#)
- [プライバシーポリシー](#)
- [リンク集](#)



News

新着情報

高木博史先生退職記念パーティを開催しました

活動報告 2023/05/20

2023年5月20日（土）の11時より、2022年度に定年退職されましたバイオサイエンス領域教授の高木博史先生の退職記念パーティがホテルグランヴィア京都にて行われました。120名を越える研究室卒業生、研究室関係者、高木先生の研究仲間の皆様や本学教員の来賓の方々が会場に参集し、盛会となりました。

会場ではまず、高木先生による講演会が開かれ、自らの研究履歴・成果の概要を紹介して頂きました。その後の宴席は高木先生をよく知る先生方にご祝辞を頂き、笑いあり涙ありの会となりました。また、修了生同士も再会を祝いながら、世代を越えた親交を深める事もできました。約4時間の会は、あっという間に盛会のうちに終了いたしました。

奈良先端大同窓会には多大にご支援いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。



← [新着情報一覧に戻る](#)





News

INAA Reunion Meeting 2023 in Bogor held in September

News 2023/10/17

The annual meeting of the Indonesian NAIST Alumni Association (INAA) was held in Bogor, West Java, Indonesia, on September 2-3, 2023. This event was attended by both NAIST members and INAA members. NAIST members came directly from NAIST, Japan, and included prominent individuals such as Prof. Yasumasa BESSHO (Director of Indonesia Office, Biological Sciences), Prof. Hisaji MAKI (Biological Science), Asst. Prof. Juan Paolo BERMUNDO (Materials Science), Mr. Takashi IMURA (Director, Service and Support Department), Mr. Tadashi NAKANO (Deputy Head, International Affairs Division), and Ms. Michiru TAKEDA (Chief, International Student Affairs Section). Additionally, INAA members were present, including Dr. Berry Juliandi (President of INAA), Dr. Yekti Purwestri (Vice President of INAA), Prof. Edy Meiyanto (Commissioner's Advisor of INAA), Dr. Ari Nugraheni (INAA Committee), Dr. drh. Ni Luh Putu Ika Mayasari (INAA Committee), and all NAIST alumni from various institutions such as Universitas Indonesia (UI), Universitas Gadjah Mada (UGM), IPB University, and National Research and Innovation Agency (BRIN).

The INAA Reunion Meeting 2023 began with introductions of the NAIST delegates, opening remarks by Prof. Yasumasa Bessho, Dr. Yekti Puwestri, and Prof. Edy Meiyanto. Subsequently, Prof. Yasumasa Bessho delivered a presentation on Indonesia Office Collaboration and Current Educational and Research Trends/Activities in NAIST. Dr. Yekti Puwestri, Vice President of INAA, presented the annual INAA report. This segment was concluded with closing remarks by the President of INAA, Dr. Berry Juliandi, M.Si. The activities continued with a visit by NAIST members to the INAA-Naist Indonesia Office. The INAA inspection was conducted by NAIST members and INAA committee. On Saturday, the event concluded with a dinner gathering at RM Hujan Rempah in Bogor. Activities on the second day included an excursion to the Bogor



All the activities went smoothly, and the alumni thoroughly enjoyed the INAA reunion meeting in 2023.
(See also [here](#).)



[← back to news](#)



- [About Us](#)
- [Greetings](#)
- [Constitution](#)
- [Board Members](#)
- [Join / Address Change](#)
- [For Alumni](#)
- [News](#)
- [Minutes](#)
- [Contact Us](#)
- [Privacy Policy](#)
- [Links](#)



「第4回NAIST同窓生講演会～博士OB・OGに学ぶキャリアデザイン～」を開催(2022/11/25)



奈良先端大キャリア支援室

2022年12月15日 10:53

令和4年11月25日(金)、キャリア支援室とNAIST同窓会の主催による「第4回NAIST同窓生講演会～博士OB・OGに学ぶキャリアデザイン～」をオンラインにて開催しました。

■NAIST同窓生講演会について

この講演会は、平成26年度から平成30年度までキャリア支援室が開催してきた「キャリアデザイン講演会」を、令和元年度からはNAIST同窓会の支援を受け、名称も新たに実施したものです。

この講演会の目的は、本学の博士後期課程を修了後、社会で活躍するOB・OGを講演者として迎え、本学学生と交流を図るとともに、博士人材のキャリアパスに興味のある学生や教職員の皆様にその現状等について認識を深めていただくことです。

■講演会の内容

本年度はオンライン開催とし、教職員・修了生などあわせて37名の参加があり、清川同窓会会長による開催挨拶に続いて、研究科を修了して企業や大学でご活躍の講師3名による講演が行われました。

まず、情報科学研究科OGである大谷まゆ氏(株式会社サイバーエージェント)は、『博士後期課程を修了し、企業研究員になって』というタイトルで、在学中の留学や学会活動を通じた就職活動のお

話、企業研究者のマネジメント職の役割について具体的に共有いただきました。博士人材の採用担当者からの視点は、大変参考になりました。

次に、バイオサイエンス研究科OGである山口夕氏（大阪公立大学農学研究科）は、『博士後期課程を修了してからの経験』というタイトルで、博士後期課程修了後のアカデミアのキャリアについて、海外での研究経験含めてお話いただき、「できるからここにいるのではなく、できるようになるためにここにいる。」という温かいメッセージをいただきました。

続いて、先端科学技術研究科（物質創成科学領域）OBである朝戸良輔氏（三菱ケミカル株式会社）は、「NAISTで学んだ挑戦する楽しさ」というタイトルで、ダブルディグリープログラムをはじめ、本学における様々な挑戦が自身の成長に繋がった体験談を講演いただきました。若手社員としても様々なプロジェクトを牽引している姿勢からも、挑戦することの大切さを改めて感じました。

その後、参加者からの様々な質問に対して、講演者から経験に基づく回答があり、学生のキャリアパスに役立つ意見交換を行うことができました。

最後に、教育推進機構長の小笠原副学長より、「国内はもとよりグローバルな視点に立って活躍できるリーダーが求められている。学生時代から広い視野で研究活動に取り組むことで、アカデミアや産業界に関わらず未来のグローバルリーダーになってほしい」と参加者へ激励の言葉がありました。

■参加者からの感想

入学前の学部生から社会人まで、多様な立場の方から参加があり、参加者からは「博士課程で身に着けられるものの大きさを認識した」「海外挑戦や学会についてなど生の声を聞く初めての機会で大変貴重な時間だった」等の感想が寄せられ、博士人材の多様なキャリアパスの認識を深め、博士人材の活躍の場の広がりを実感してもらうための有意義な講演会となりました。

Knowledge sharing opportunity with **NAIST alumni** via ONLINE!

~ "What I did in my case" for Job Hunting, My current roles and responsibilities as a researcher ~

Meet the Alumni (company Series)

Presenter

Ms. AKTER MOST ATIKA

(Graduated Division of Information Science in 2023)

Human Resocia Co. Ltd

Junior AI Researcher

Sony Electronics BI Power and
Strategic Department



Presenter

Dr. Nguyen Thi Mai Phuong

(Graduated Division of Biological Science in 2023)

**Pharma Foods
International Co., Ltd.**

Researcher

Biomedical Department



Presenter

Dr. Florencio De los Reyes

(Graduated Division of Materials Science in 2022)

Chevron Japan Ltd.

Formulator (R&D Specialist)

AEO Technology Department



August 18, 2023 18:45 ~ 20:00 webex
by CISCO

Registration



奈良先端大キャリア支援室 (共催: 同窓会)

Career Services Office, Nara Institute of Science and Technology
(Co-organized with the NAIST Alumni Association)

career-ryugaku@ad.naist.jp



第5回NAIST同窓生講演会 ～博士同窓生に学ぶ キャリアデザイン～



奈良先端大キャリア支援室

2023年10月24日 09:02

奈良先端大キャリア支援室及びNAIST同窓会では、本学博士後期課程を修了し企業や研究機関に勤務する修了生の方を招き、**11月17日（金）**に講演会を開催します。

この講演会は、博士OB・OGの方のお話や交流を通して、研究人材としての多様な働き方や企業等が求める人材を認識していただく目的で実施するものです。

博士後期課程学生の皆さんや、進学予定の皆さんはもちろんのこと、博士前期課程学生の皆さんも、本学博士同窓生のキャリアを知るよい機会ですので、ぜひご参加ください。

また、博士人材のキャリア形成に関心をお持ちの博士研究員、教職員の皆様の参加も歓迎いたします。どうぞお気軽にご参加ください。

第5回NAIST同窓生講演会 ～博士同窓生に学ぶキャリアデザイン～

日時： 令和5年11月17日（金）17：00～18：30

場所： 本学附属図書館 3階 マルチメディアホール 及び オンライン

参加方法：

以下URLより事前登録をお願いします。（11月16日17時まで）

【事前登録URL】

<https://business.form-mailer.jp/fms/73319932155261>

プログラム：

- 17：00～ ◆1. 開会挨拶
- 17：05～ ◆2. 情報科学研究科OB講演
「大学教員・企業研究者・スタートアップエンジニアを経験して」
渡邊 陽太郎 氏（株式会社PKSHA Technology／シニアアルゴリズムリード）
- 17：25～ ◆3. バイオサイエンス研究科OB講演
「研究思考のキャリアデザイン」
中原 剣 氏（株式会社ロート・F・沖縄／代表取締役）
- 17：45～ ◆4. 物質創成科学研究科OB講演
「博士課程の経験を活かした働き方」
高橋 伸明 氏（住友重機械工業株式会社／主任技師）
- 18：05～ ◆5. 質疑応答
- 18：25～ ◆6. 閉会挨拶

**第5回NAIST
同窓生講演会** 2023年11月17日(金)
17:00~18:30

本学附属図書館 3階
マルチメディアホール
及び オンライン

～博士同窓生に学ぶ
キャリアデザイン～

対象者：全学生およびポストク、教員、修了生
博士後期課程の学生はもちろん、博士後期課程への進学を予定・検討しているM1学生の皆さん、M2学生も、本学博士同窓生の企業等での活躍を知る貴重な機会ですので、是非ともご参加ください!!

NAIST同窓会・キャリア支援室主催

17:00 開会挨拶
山下 俊英(キャリア支援室 UEA)
清川 清 (NAIST同窓会 会長)

17:05 情報科学研究科OB講演
渡邊 陽太郎 氏
(株式会社PKSHA Technology/
シニアアルゴリズムリード)
「大学教員・企業研究者・
スタートアップエンジニアを経験して」

17:25 バイオサイエンス研究科OB講演
中原 剣 氏
(株式会社ロート・F・沖縄／代表取締役)
「研究思考のキャリアデザイン」

17:45 物質創成科学研究科OB講演
高橋 伸明 氏
(住友重機械工業株式会社／主任技師)
「博士課程の経験を活かした働き方」

18:05 質疑応答

18:25 閉会挨拶
加藤 博一(理事・副学長)

【事前登録制】
以下QRコードから
フォームにアクセス
し、事前登録を願
いします。(11月
16日17時まで)

【お問合せ】
奈良先端科学技術大学院大学
キャリア支援室
career@sd.naist.jp

主催：奈良先端大 キャリア支援室

共催：奈良先端大 同窓会

元学長 山田康之先生を偲ぶ会(2022年7月10日)



飯田 祐子 お別れの会



2023年2月8日
シェラトン都ホテル大阪
4F 浪速の間

弔 辞

飯田祐子様のご逝去に際し、25年以上にわたる奈良先端科学技術大学院大学への御支援に感謝すると共に、ご冥福をお祈りします。

奈良先端大は1991年に設立された大学院のみの国立大学です。飯田さんと本学との出会いはその創設期まで遡ります。当時、飯田さんはインドネシアへ社会貢献を行いたいとの夢を持っておられ、本学の吉川寛教授と相談されて、インドネシアの若手大学教員10名に奨学金を与えて招聘し、博士号を授与して送り返すという飯田奨学金制度が始まりました。奨学生の滞在にはあやめ池拾薪寮を提供していただきました。1995年に最初の飯田奨学生を受け入れ、2012年に目標の10人目に学位が授与されました。飯田奨学金は、その後も短期留学生の受け入れに継続されています。

飯田さんは帰国した奨学生の活躍にも気を配られ、本学教員がインドネシアに出張する際によく同行され、各地の奨学生を訪問されました。2013年には、バリ島に飯田奨学生らを集め、本学の全てのインドネシア修了生が協力できる場として、インドネシア同窓会の立ち上げに参加されました。以来、飯田さんは同窓会の理事の一人として物心両面で修了生を支援されてきました。

飯田奨学生からは既に4人の教授を輩出しています。その後の飯田奨学金で短期留学したりあやめ池寮に滞在したインドネシア研究者からも、多くの教授や主要大学で副学長となるもの、学長候補となるものが現れています。1995年から始まった飯田さんのインドネシアへの社会貢献は着実に実を結んでいます。

企業家らしく、常に「良い大学から優秀な学生を選んでください。厳しく教育してください。」と言われていました。しかし、研究が順調に進まず留年した奨学生にも寛大に援助を続けていただき、本人への温かい励ましも惜しまれませんでした。

飯田さんの80歳を祝う集いには、飯田奨学生とその家族の30人ほどが来日し、感謝の気持ちを込めて飯田さんの肖像画を贈りました。その絵の大きさに困惑されながらも、とても喜んでおられたお姿は忘れられません。

昨年8月6日に、インドネシア同窓会総会にオンラインで参加されメッセージを贈るため本学を訪問されました。その際、公の活動から身を引かれること、そのため奈良先端大に最後の寄与をなさりたい旨お話しされました。8月24日には、正式な申し入れのため再度来学されました。それがお目にかかる最後になろうとは思ってもみませんでした。

飯田さん、本当にありがとうございました。飯田さんの夢は、たくさんのインドネシア研究者と本学の教員の中に生きています。どうか安らかにお休みください。

令和5年2月8日

奈良先端科学技術大学院大学 学 長 塩 崎 一 裕



飯田 祐子

令和4年11月3日 永眠

満83歳

昭和14年3月30日	大阪府八尾市に生まれる
昭和36年3月	大阪大学経済学部経済学科 卒業
昭和37年3月	株式会社飯田(旧株式会社飯田商店) 入社
昭和51年6月	株式会社飯田 代表取締役社長 就任
平成14年5月	株式会社飯田 代表取締役会長 就任

<主な団体・公職歴>

昭和52年	八尾納税協会 常任理事 就任
昭和58年6月	八尾商工会議所 常議員 就任
平成12年6月	大阪府卸酒販組合 理事長
平成14年9月	紺綬褒章 受章

御 礼

本日は大変お忙しい中「飯田祐子 お別れの会」にご来臨賜り誠に有難うございました。

故人は1939年に創業者飯田第一の長女として生まれました。第一は43歳で授かった長女は天祐であると喜び、敬愛する明治天皇の幼名祐宮にあずかり祐子(さちこ)と名付けたと聞いております。

大阪大学経済学部で会計学を学んだ後、1962年株式会社飯田商店(現株式会社飯田)に入社、同年10月に飯田武(旧姓森本)と結婚し、育児をしながら経理業務を担当しました。1973年飯田武が急逝したため業務全般を担当し、1976年に社長に就任しました。暫くは創業者の下での経営でしたが、1983年の創業者の死後は経営の全責任を負いました。バブル前後の難しい時代でしたが、社員をまとめあげ、堅実に会社を運営いたしました。

戦前生まれですが、家庭教師に英語を学び、ドイツ人と文通するなど外国への関心が高く、子供の成人後は積極的に海外に出かけました。中国旅行での劉偉さんとの出会いはその後の人生を大きく変えました。翌年日本に留学された劉偉さんを全面的にサポートし、その交流は一生続きました。留学生の苦勞を知り、その支援をしようと思うようになりました。

2002年の会長就任後は経営を私に完全に任せ、自身はアジア留学生支援に集中しました。奈良漬原菜の契約栽培をしていた「インドネシア留学生の博士を10人育てる」という目標をたて、友人の奈良先端科学技術大学院大学の教授に協力を依頼しました。20年近い年月をかけ、先端大の先生方のご協力・ご指導により、目標を達成しました。2019年には自身の傘寿を祝う会に全員を家族と共に日本に招き本当に嬉しそうでした。

80歳を迎える頃から大動脈弁膜症を患いましたが、日常生活に全く問題はなく、美味しい店を食べ歩いていました。しかし、昨年9月虫垂炎を発症し緊急入院しました。コロナ禍の面会謝絶の入院生活が辛かったようで急速に食欲をなくしました。延命治療を望まない故人の意向もあり少し早めに退院し自宅療養となりましたが、食欲は全く戻らず急速に体力が衰えました。永眠直前まで意識はしっかりしており、見舞いに來た孫たちのこともよくわかっていました。そして自宅寝室で静かに息を引き取りました。何事も自分で決めて実行する故人らしい最期で、天寿を全うしたのだと思います。

故人が生前に皆様より賜りましたご厚誼に心より御礼申し上げます。

飯田グループ 代表取締役
喪 主

飯田 豊彦

Eulogy for Mrs. Sachiko Iida,

It is with heavy hearts that we gather here today to pay our respects to the late Mrs. Sachiko Iida, a dear friend and devoted patron of the Nara Institute of Science and Technology (NAIST). For over 25 years, Mrs. Iida was a steadfast supporter of our institution and her contributions to the university will be forever remembered.

Mrs. Iida first became involved with NAIST in the early 1990s after its very founding. With a dream of contributing to the society of Indonesia, she established the Iida Scholarship Program, which provided full scholarships to ten young Indonesian university teachers to pursue their PhDs at NAIST. Through this program, Mrs. Iida not only provided financial support, but also offered rooms at the Ayameike Dormitory for the scholars' stay and paid warm attention to their activities upon their return to Indonesia.

Through her tireless efforts and generosity, Mrs. Iida's contributions to Indonesia have borne fruit, with four of the Iida scholars becoming professors and many more becoming leaders in their fields. Even when their research did not progress smoothly, Mrs. Iida continued to offer her support and encouragement.

Mrs. Iida also played an active role in the Indonesia Alumni Association, serving as a director and providing both financial support and encouragement.

On the occasion of her 80th birthday, Mrs. Iida received a portrait from the Iida scholars and their families as a token of gratitude. It is a memory that will forever be etched in our minds of how happy she looked, despite her embarrassment of the large size of the painting.

Mrs. Iida, we are eternally grateful for your unwavering support and dedication to NAIST and to the betterment of Indonesian society. Your dream lives on through the many researchers and faculty members that you have impacted.

May you rest in peace, our dear friend.



Kazuhiro Shiozaki

President

Nara Institute of Science and Technology

奈良先端科学技術大学院大学同窓会について（沿革）

- 平成 7年 2月 第1期生の修了を控え、修了生と大学、また修了生相互の連携を図るため、大学主導で同窓会設立に向けた検討開始
- 平成12年 3月 同窓会を設立（学生課が事務支援）
城和貴氏（現・奈良女子大学教授）を会長とし、評議員等の役員24名を選出
- 平成13年 9月 同窓会運営を同窓会役員に移行
- 平成16年 4月 国立大学法人化
中期計画に、同窓会支援体制整備を明記
- 平成19年 4月 城同窓会会長及び学内に在籍する修了生3名を中心に、同窓会の再構築に向けて検討を開始（学生課が事務支援）
- 平成20年 3月 設立からの収支報告書を作成し、監査を実施
- 平成21年10月 学内に在籍する修了生6名を中心に、W. Gを設置し、現会長及び評議員の了承を得て、組織の見直しを検討（学生課が事務支援）
- 平成22年 4月 第2期中期計画に、修了生とのネットワークの充実を明記
- 平成22年 7月 学内に在籍する修了生3名が、新たなW. G委員として加わる。
- 平成22年11月 同窓会総会及び同窓会パーティーを開催
- 平成23年10月 同窓会総会及び同窓会パーティーを開催
- 平成24年11月 同窓会総会及び同窓会パーティーを開催
修了生の高橋 和利さんに対し、同窓会栄誉賞を表彰
- 平成25年10月 同窓会総会及び東京リユニオン（同窓会パーティー）を開催
- 平成26年12月 同窓会総会を開催
- 平成27年11月 同窓会総会を開催
- 平成28年11月 ホームカミングデーを開催
- 平成29年11月 ホームカミングデーを開催
- 平成30年 2月 同窓会理事会を開催
- 平成30年 5月 同窓会理事会・総会を開催
- 平成30年 8月 同窓会理事会を開催
- 平成30年11月 同窓会総会及びホームカミングデーを開催
- 令和元年5月 同窓会理事会を開催

- 令和元年11月 同窓会総会及びホームカミングデーを開催
- 令和2年11月 同窓会総会及びホームカミングデーを開催 (参集・オンライン開催)
- 令和3年 5月 同窓会理事会を開催
- 令和3年 6月 同窓会臨時総会をオンライン開催
- 令和3年11月 同窓会総会及びホームカミングデーを開催 (参集・オンライン開催)
- 令和4年 4月 NAIST ウェルカムパーティーを開催 (オンライン開催)
- 令和4年 6月 同窓会理事会を開催
- 令和4年11月 同窓会総会及びホームカミングデーを開催 (参集・オンライン開催)